

令和3年9月27日

玉城町長 辻村 修一 様

玉城町議会議長 山口 和宏



田丸城跡城郭内の施設整備計画に関する要望書

表題の件について、別添のとおり教育民生常任委員会より提言がありましたので、協議のうえ、下記により玉城町議会の総意として要望いたしたく、ご検討いただきますようお願いいたします。

記

要望内容

田丸城跡城郭内の施設整備計画の策定において、田丸保育所および玉城中学校は優先して移転を検討されるべき公共施設であることから、中長期的かつ実行性のある計画の明示を求める。計画にあたっては、特に以下の3点について要望するものである。

- ① 県指定史跡田丸城跡の城郭内にある建築物は、建て替えの際には城郭外へ移転しなければならないことから、全体の整備に関する長期計画の策定が必要である。
- ② 田丸保育所は田丸城跡に隣接していることから、石垣等の崩壊があった場合、被害が及ぶ懸念があること、現有施設は建築後 40 年以上が経過していることから移転について優先的に検討する必要がある。さらに田丸地区は宅地開発が進んでいるために適切な用地確保が困難になりつつあることから、用地確保に早急に着手すべきである。
- ③ 玉城中学校校舎は、建築後 50 年以上が経過していることから老朽化が顕著であり、教育施設としての安全性を確保することが課題である。長寿命化を行うにも多額の予算を要するために費用対効果の検証が必要であり、運動場や体育館等も網羅できる広範な用地が必要であることから、検討には時間を要すると考えられ、早期に着手されたい。



令和3年9月27日 13:30～町長公室にて

玉城町議会から「田丸城跡城郭内の施設整備計画に関する要望書」を提出

(左から、辻村修一町長、山口和宏議長、津田久美子副議長、渡邊昌行教育民生常任委員長)